

2022年度! 鈴鹿川流域の生き物全員集合!!

里山

川

海



「川と海はつながっている」

活動まとめ

「鈴鹿川水系の鳥たち」

2022年の魚の活動は、
たくさんの魚と出会えた1年
でした。
活動してきた中で、
特に印象に残ったのは、
「アカザ」です。
アカザは近年、数を減らしており、
絶滅が危惧されています。
そのことを知った私たちは、
河川のゴミを清掃するなど
アカザたちが住みやすい川に
そして「海のゴミも0に」
していきたいです!

今年、沢山の魚に出会いました。絶滅危惧
種のアカザだったり、メジロやオウゴン
カワムツなど様々な種類の魚と出会い
ました。そして、川に魚がなくなると
...
当然悲しいに決まっています。
だからこそ、そうせざるにためにも
ずとやっていたゴミ拾いも続けて、
その活動を子供たちに広めて
魚の住める環境を守っていきま
す。

今年の野鳥の活動は、鈴鹿川河口、鈴鹿川派川河口を
メインに活動しました。鈴鹿川派川河口は干潟で
春秋にはたくさんのジ、チドリが渡ってくる
スポットでそこではたくさんの野鳥を見ることができました。
春には鈴鹿川派川河口で、キョウジョシギ、キア
ジ、ボウロクジ、メダチドリなど、秋には鈴鹿川河口で、
ヤコドリそして最も印象に残ったソリハシバシバなどを見る
ことができました。

これから魚の活動と共に鈴鹿川水系には
どんな野鳥がいるのか調査して生物多様
性について考えていきたいです。



こどもエコクラブ 三重新聞 (2022年度)
(横断紙サイズ用)

クラブ(団体・グループ)所在地
都 道 亀 山 町 村
府 県 市 区

クラブ(団体・グループ)名
魚と子どもkids777

(全国事務局使用済 記入しないでください) (2022年度 応募作品) □幼児クラブの審査を希望